

LINKRELAYシリーズの特長

 のマークは富士通製品ならではの機能です。

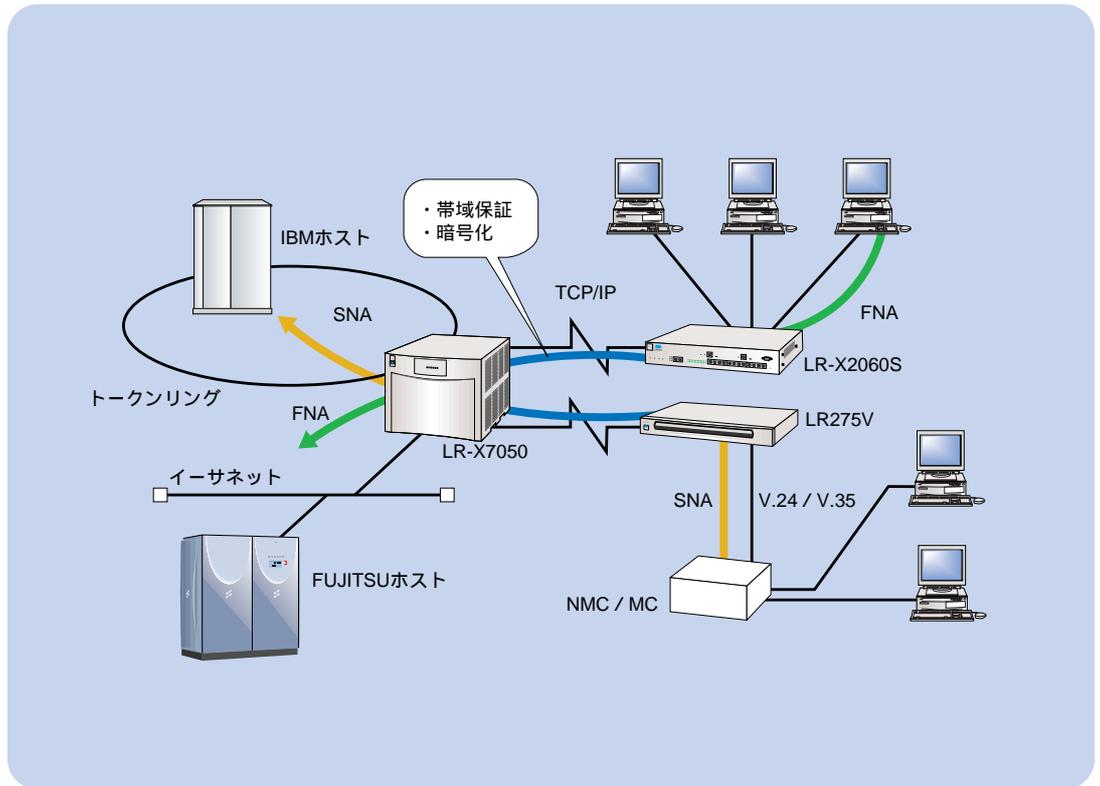
1. 業務システムの運用性向上 (FNA / SNAルーティング, 帯域保証, 暗号化)

対応機種：LR-X1050H以外の全ての機種

基幹業務とインターネット / イン트라ネットが共存するシステムでは、イメージや動画などの大容量データの発生により基幹業務の運用に支障をきたす恐れもあります。

FNA / SNAルーティング機能を使用すると、LINKRELAYシリーズの代理応答機能により、ホストの応答監視タイマー切れによるシステムダウンを防止します。

また、LR-Xシリーズでは業務の確実な通信を可能にする帯域制御保証機能や、データの秘匿性を高める暗号化機能をサポートします。



2. 信頼性の確保 (ホットスタンバイ機能)

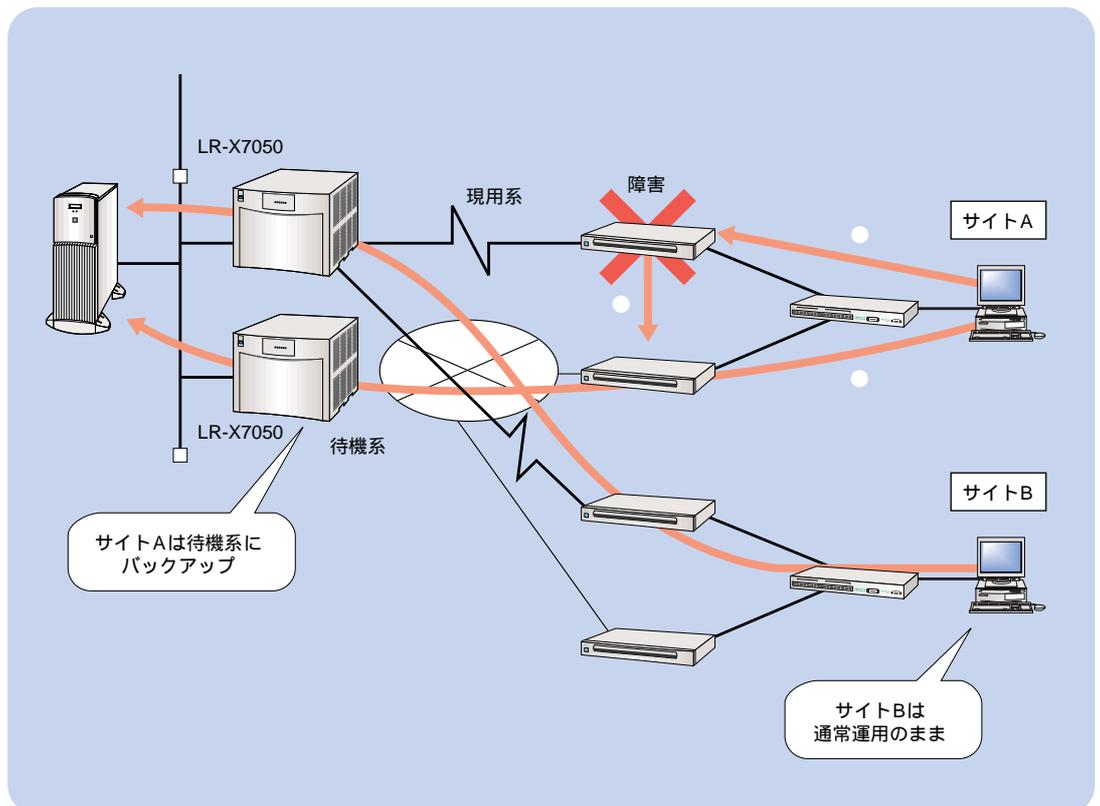
対応機種：LR-X1050H以外の全ての機種

LINKRELAYシリーズは、ホットスタンバイ機能により装置 / 回線の完全二重化に対応しますので、基幹業務システムにも安心して利用できます。

ホットスタンバイ機能は、通常時は現用系で通信
障害時は待機系装置にIPアドレス、MACアドレスを引き継ぎ待機系に切り替えの順序で行われます。

また、LINKRELAYシリーズのホットスタンバイ機能は、WANと連携した切り替えが可能であり、右図のサイトAの障害時には、サイトAのみLAN、WAN共高速に切り替えることができます。(通常は、サイトBも切り替えてしまうため、余分な回線料金が発生する。)

さらに、障害復旧後、手動で切り戻しできるため、ルートの不安定時の自動切り戻しによる回線料金増大を回避できます。

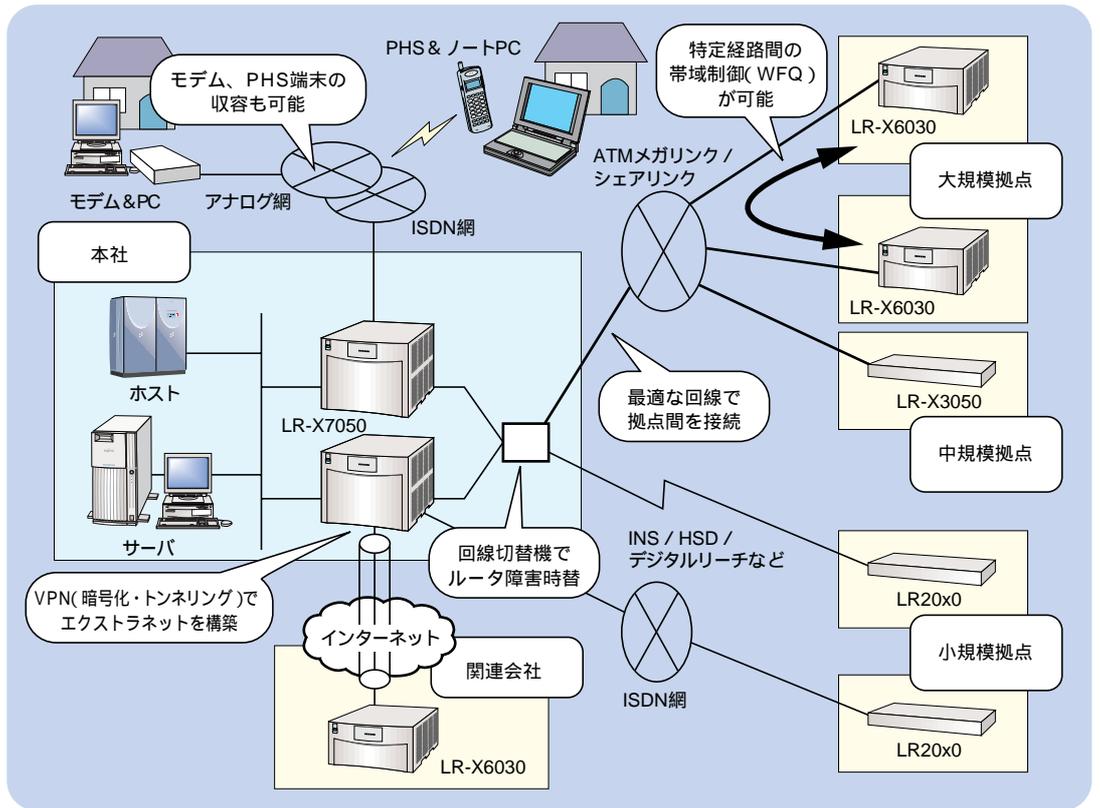


3. 多彩なネットワーク形態への対応

インターネットをはじめとするネットワークが普及するにたが、企業内での基幹業務を行うイントラネットだけでなく、インターネットや、それを利用した企業間のエクストラネット構築、さらにはモバイル / 外部からのアクセスポイント構築など、ネットワークに対する要求はより幅広いものとなっています。

LINKRELAYシリーズは、各種の回線をサポートし、お客様のさまざまなご要望にお応えします。

- ・ ATM : ~156M、~25M
- ・ 専用線 : 6M / 3M、~1.5M、~128K
- ・ フレームリレー : ~1.5M、~128K
- ・ ISDN : INS64/INS1500
- ・ アナログ : アナログモデム対向
- ・ PHS : PIAFS対向



4. ISDN異常課金防止機能

対応機種 **全機種**

LINKRELAYシリーズは、ISDN回線の月 / 日単位の使用時間および連続使用時間の管理を行い、必要以上に回線接続時間が長い場合には、INSの接続時間を制限することが可能です。

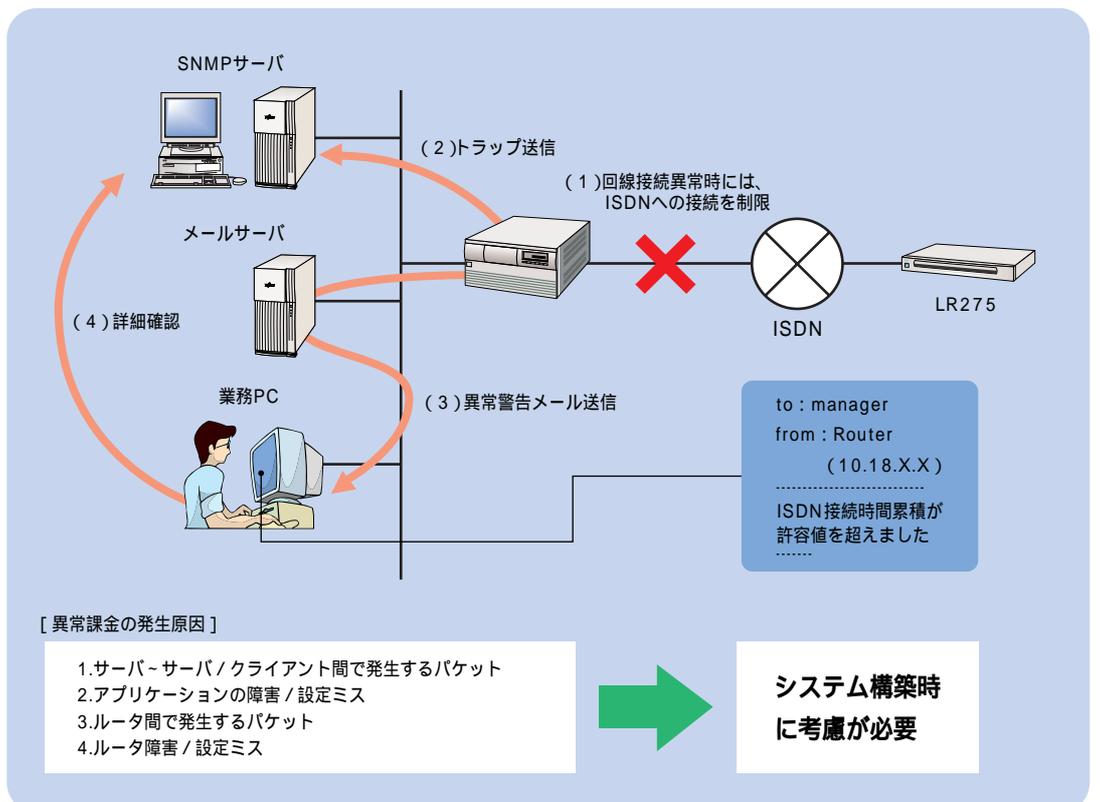
また、回線接続時間の異常発見時には管理者に対して警告メールを送信します。

LINKRELAYシリーズでは、

- (1) ルータが回線の接続状況を監視
- (2) 異常時に監視装置に通知
- (3) 異常課金警告メール送信 (PCメール機能による着信メールのポップアップ)
- (4) SNMPマネージャで詳細内容を確認

上記の流れにより、管理者がPCで業務に従事していてもアラームに気づいて迅速に対応できます。

その他、障害発生時にも管理者に対して警告メールを発信します。



[異常課金の発生原因]

1. サーバ-サーバ / クライアント間で発生するパケット
2. アプリケーションの障害 / 設定ミス
3. ルータ間で発生するパケット
4. ルータ障害 / 設定ミス

システム構築時に考慮が必要